

機運醸成・社会受容性向上 に向けた取り組み結果

自動運転バス車両についての取り組み（外装）

■車両ラッピング

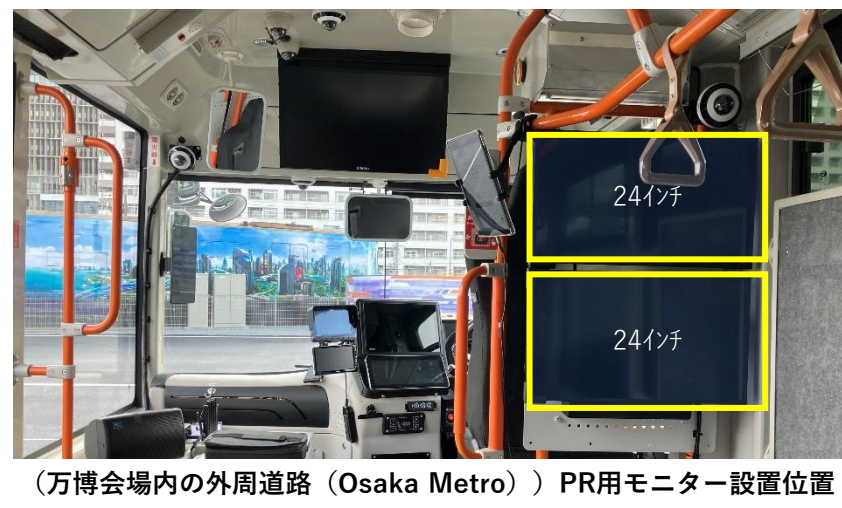
- 万博や自動運転の先進的なイメージを表現したラッピングの実施
- 周囲の車両に対し、自動運転車両であることを明示



自動運転バス車両についての取り組み（車内）

■乗車中 ※運転士は自動運転中も運転席に着席

○車内モニタ(0.5m×0.3m)において、自動運転の様子や、自動運転技術の紹介動画等を投影



この他、大型は車両後方にもモニタ1台、大型・小型ともに車両中央辺りの窓にフィルムスクリーン（プロジェクタで別投影）を設置

自動運転バス車両についての取り組み（車内）

【モニターに投影した動画】

新大阪駅・大阪駅ルート

○乗車中、JR新大阪駅／JR大阪駅・京阪中之島駅から自動運転区間までは自動運転の取組紹介を、自動運転中は自動運転の状態を、自動運転区間終了後は公式PR動画を映し、万博への期待を更に高めていただく



自動運転取組紹介



自動運転の様子（実データ）

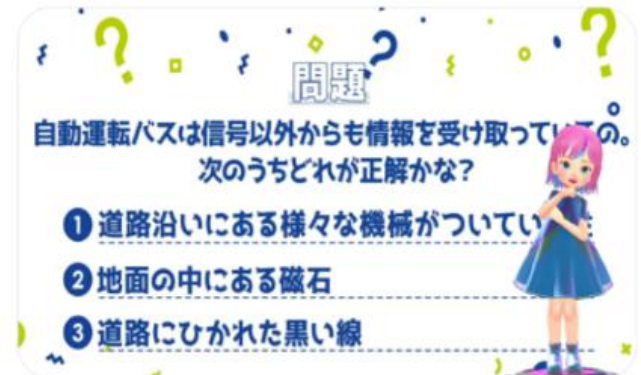


（提供：2025年日本国際博覧会協会）

万博への気分高揚

舞洲駐車場～万博会場、万博会場内の外周道路

○自動運転バス車内モニタとスクリーンで、アバターのナビゲートによる自動運転の仕組み紹介コンテンツの放映や、GNSSによる位置情報を活用した走行場所に合わせたアナウンスやクイズなど自動運転を知ってもらえるコンテンツを放映し、自動運転バスのワクワク感の機運醸成や社会受容性の向上を図った。



アンケート結果

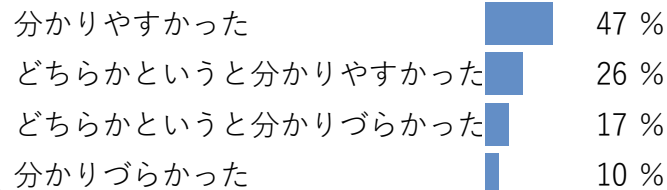
■アンケート結果(新大阪駅・大阪駅ルート)

回答数:155件(阪急バス:20件、京阪バス135件)

○ラッピングに関するアンケート結果

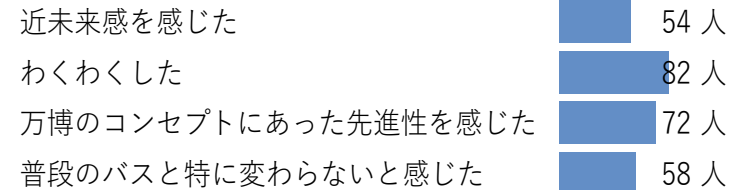
車両を外から見た際に、

自動運転バスであることが分かりやすかったか



・自動運転バスの見た目について、70%以上の方がどちらかというと分かりやすかったと回答

自動運転バスの見た目の感想(複数回答可)

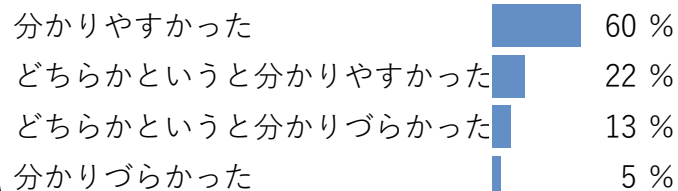


・わくわくしたと回答した方が半数を超えており、次いで先進性を感じたと回答した方が多い

○車内モニターに関するアンケートについて

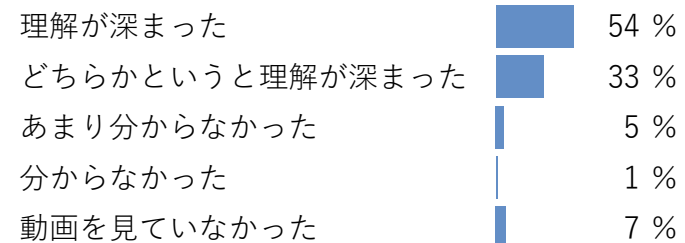
車内のモニターから

自動運転の様子が分かりやすかったか



・車内モニターについて、80%以上の方がどちらかというと分かりやすかったと回答

車内のモニターで放映された動画により、
自動運転の仕組みなどについて理解が深まりましたか



・85%以上の方が車内モニターによってどちらかという理解が深まったと回答

万博会場内外での取り組み

■万博会場内外での取り組み

○大阪市役所等でのモニター放映

- ・大阪市役所本庁舎1階市民ロビーに設置している「大型モニター」及び、各区役所や図書館に設置している「小型デジタルサイネージ」にて自動運転バスのPR動画を放映



大阪市役所本庁舎の様子

○大阪・関西万博会場内でのモニター放映

- ・大阪・関西万博会場内(フューチャーライフビレッジ)にて自動運転バスのPR動画や自動運転バス走行動画を放映
- ・出展ブースには、5000人以上が来場した。
- ・期間:10月7日~10月13日



出展ブースの様子

○大阪市公報YouTubeチャンネルへ、PR動画の掲載



大阪市公報YouTubeチャンネル

○大阪・関西万博会場内での紹介

- ・10月11日に大阪・関西万博会場内(フューチャーライフビレッジ)にて行われた内閣官房による講演会において、来場者に向けた自動運転バスの取り組み紹介を行った。



講演会の様子